

事業課の事業概要

【水産】

栽培漁業センター（大島町）

奥多摩さかな養殖センター（奥多摩町）



【畜産】

青梅畜産センター（青梅市）

有機農業堆肥センター（青梅市）



栽培漁業センター事業 (都受託事業)

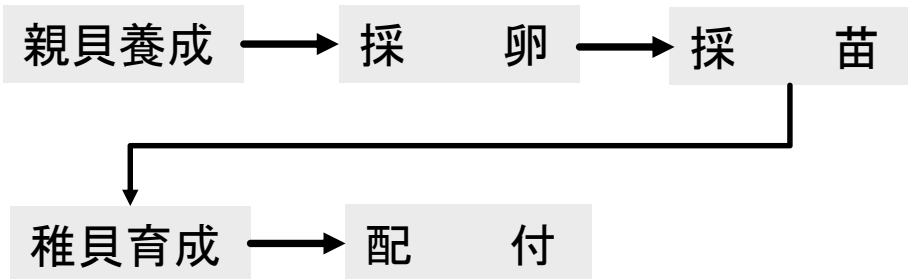


【種苗生産業務】

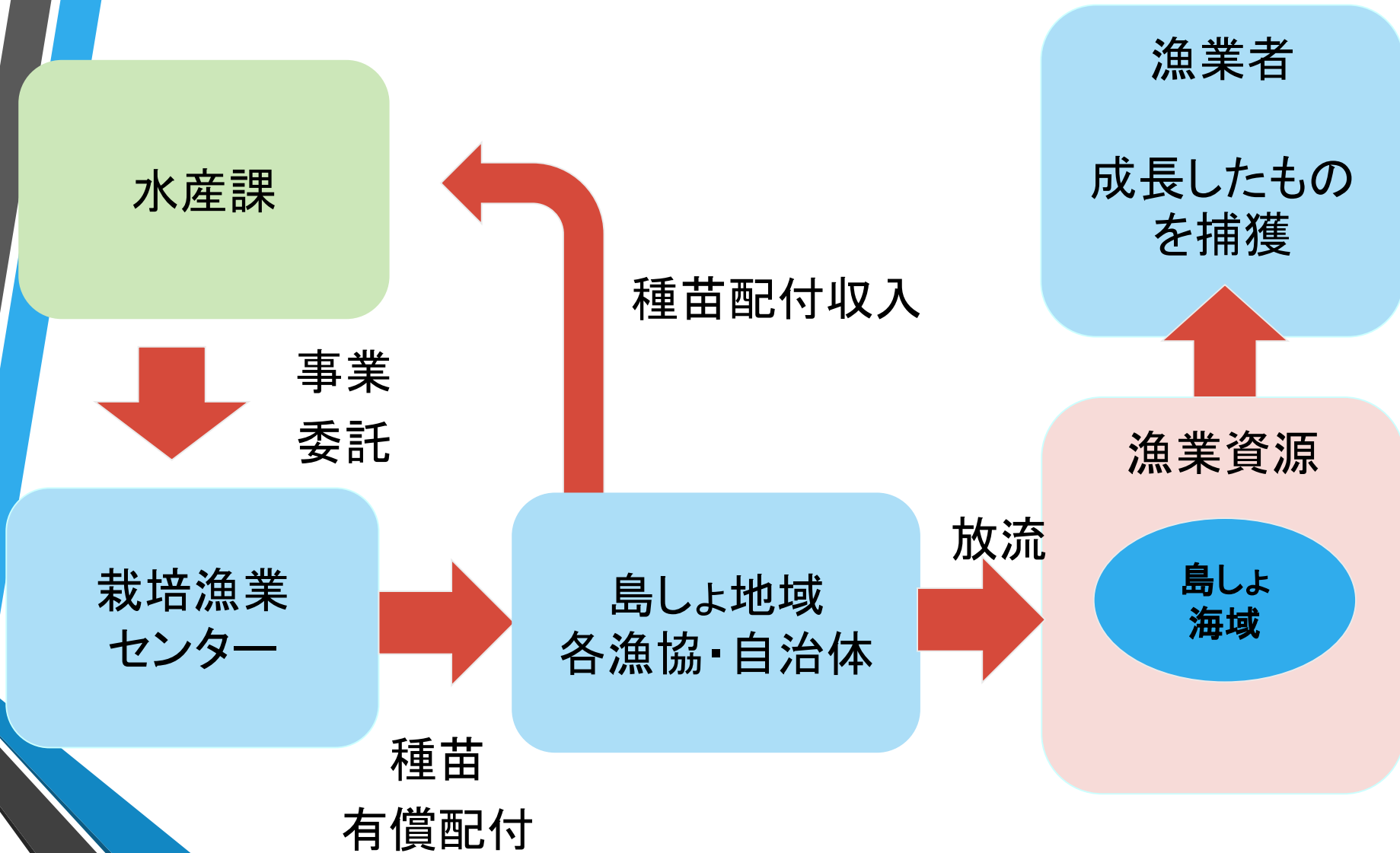
- ・ アワビ、サザエ、フクトコブシの種苗生産・配付

【研究業務】

- ・ 種苗の生産技術開発



事業の仕組み



種苗生産計画（令和2年度配付）



アワビ稚貝

配付数量 116千個



サザエ稚貝

配付数量 462.5千個

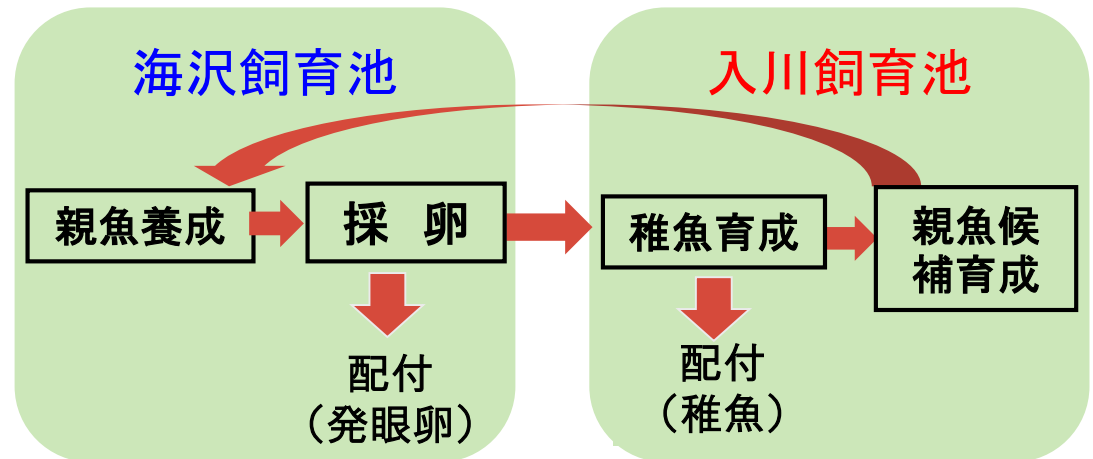


フクトコブシ稚貝

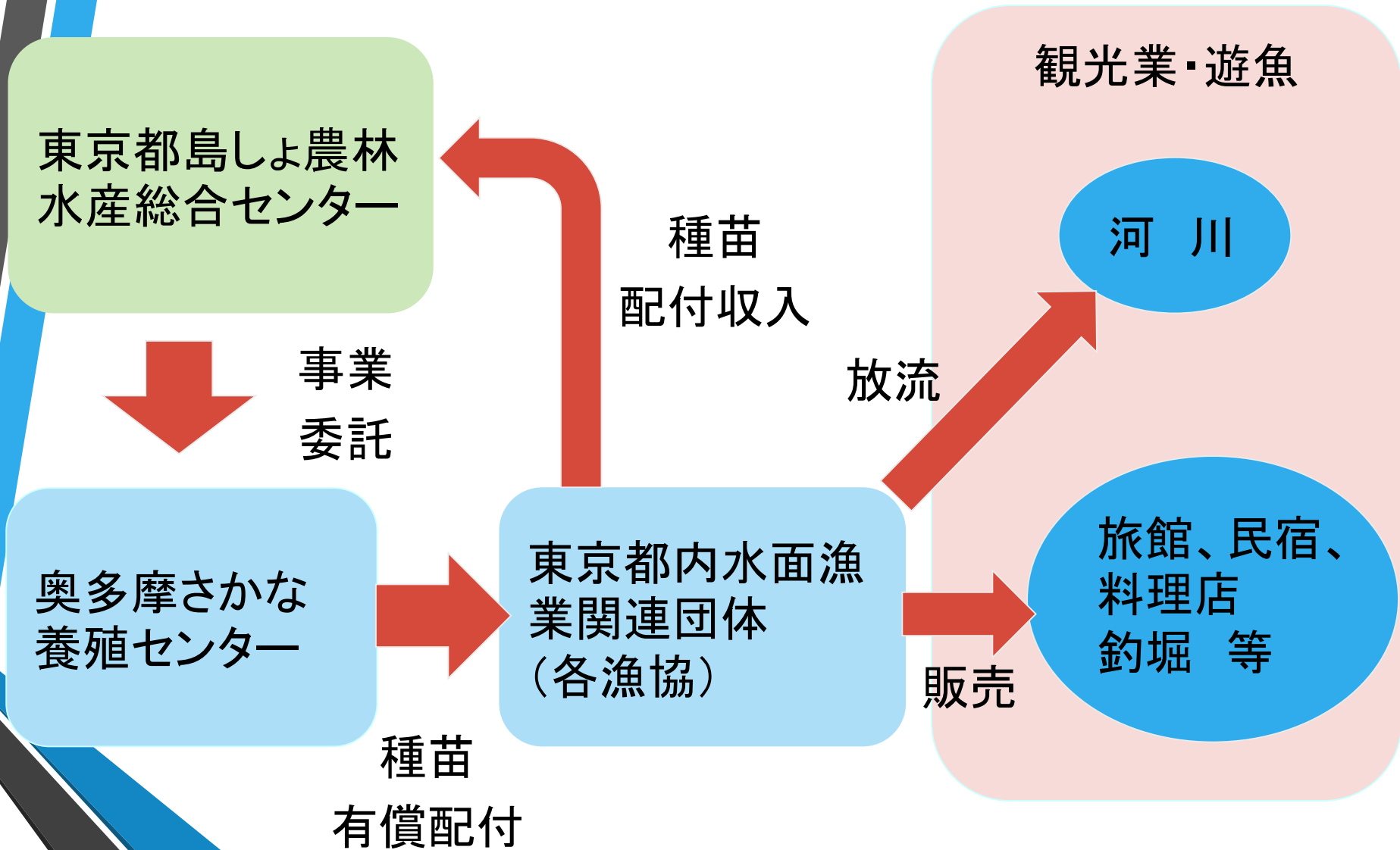
配付数量 215千個

奥多摩さかな養殖センター (都受託事業)

1. マス類の優良種苗（発眼卵・稚魚）の生産・配付
2. 試験研究（魚病診断・優良種苗育成等）
3. 養殖技術指導
4. マス類の販路拡大に係る技術開発と普及指導



事業の仕組み



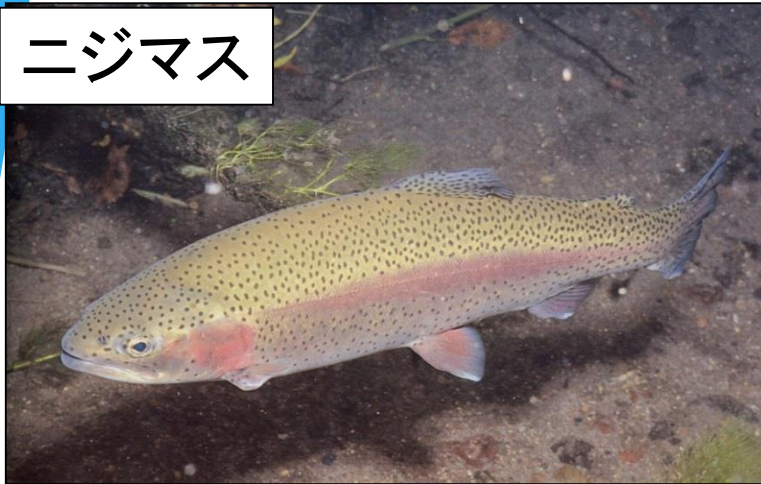
種苗配付計画（H31年度）

（単位：稚魚＝千尾、発眼卵＝千粒）

種苗の種類		配付数 (歳入対象種苗)	(配付数内訳)	
			放流用 (河川漁協)	養殖用 (養殖漁協)
ニジマス	発眼卵	210	140	70
	春稚魚	50	-	50
	秋稚魚	200	200	-
ヤマメ	発眼卵	1,000	240	760
	春稚魚	200	155	45
	秋稚魚	45	45	-
奥多摩ヤマメ	発眼卵	90	-	90
	稚魚	20	-	20
	成魚	-	-	-
イワナ	発眼卵	101	50	51
	稚魚	10	5	5

さかな養殖センターで生産するマス類

ニジマス



ヤマメ



イワナ



奥多摩やまめ
(全雌三倍体ヤマメ)



奥多摩やまめ（全雌三倍体ヤマメ）

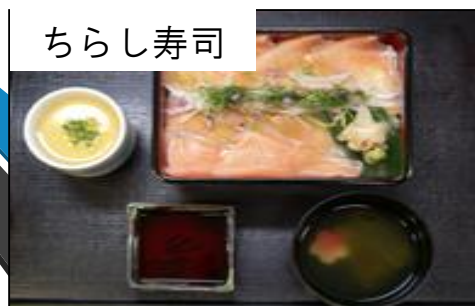


【特徴】

- ・全て雌
- ・成熟しない
- ・寿命が長い(4年以上)
- ・大型化する(2kg程度)

【食材特性】

- ・用途が広い
- ・身質が安定



青梅畜産センター事業（都補助事業）

【主な業務内容】



（青梅庁舎）

種豚、種鶏の生産配付

原種豚、原種鶏の維持改良

畜産農家（養豚、養鶏）への技術指導

家畜とのふれあい（家畜伝染病予防のため当面中止）

青梅庁舎の再編整備



トウキョウ X

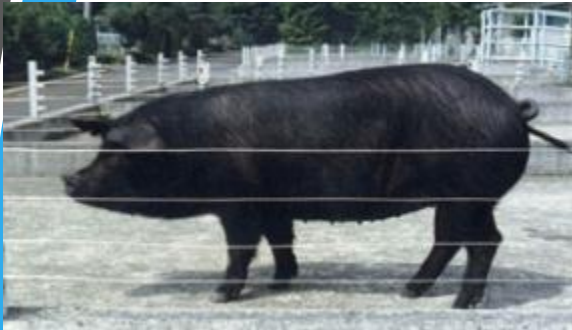


東京しゃも



東京うこっけい

トウキョウ X



北京黒豚
(良質な脂肪)



バークシャー
(筋繊維の細かさ)



デュロック
(脂肪交雑・増体の良さ)

平成2年～9年

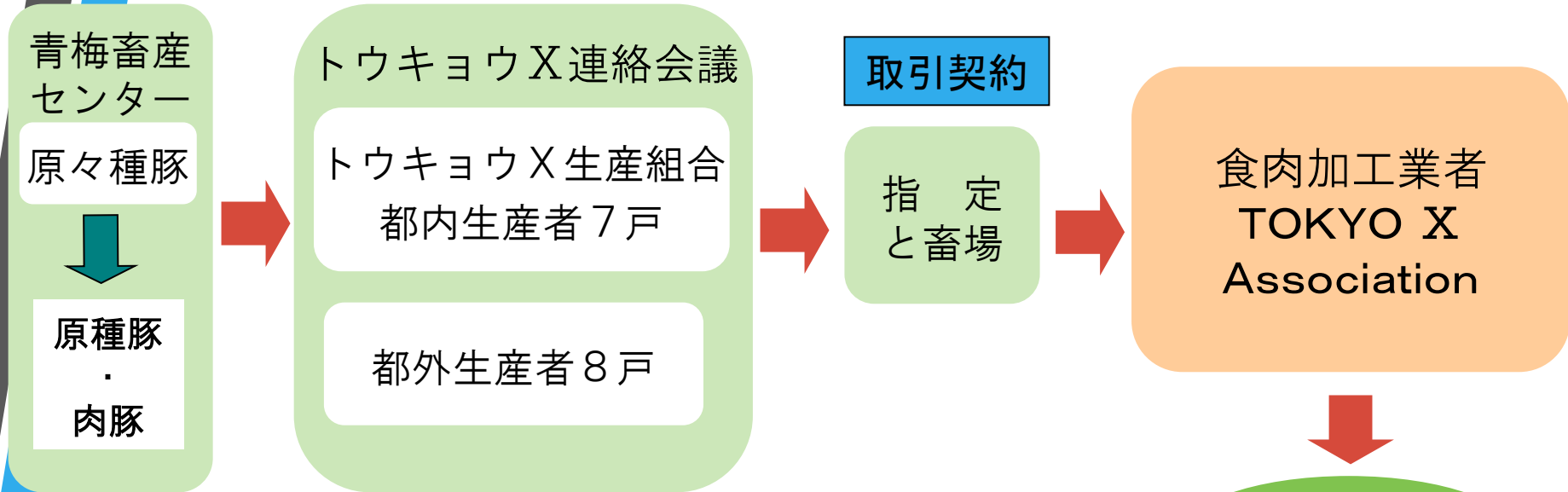
5世代

【系統名】
トウキョウ X



風味・味わい
脂肪の質の良さ

トウキョウ X の流通



T O K Y O X 出荷頭数	
H 2 6	7, 4 4 8
H 2 7	8, 1 2 8
H 2 8	8, 2 4 7
H 2 9	9, 5 6 7
H 3 0	1 0, 1 4 6
R 1	9, 8 8 6

独自の生産流通体制を確立

生産拡大(指導体制強化及び新規農家の開拓)

東京しゃもの流通

青梅畜産センター

交配様式

軍鶏(純系)♀



軍鶏(純系)♂



二元交雑種♀



東京しゃも初生ひな



ロードアイランドレッド♂

歯ごたえがあり、脂肪が少なく
こくのある食感

東京しゃも生産組合
生産農家



食鳥
処理場

指定卸問屋



小売店・料理店



都民

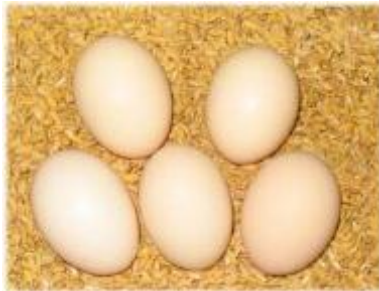
青梅畜産センター

東京うこっけい



産卵率の改良
産卵数が年間190個程度に向上
(通常の烏骨鶏は年間50~80個)

薬学書とともに日本に伝来、肉・内臓・卵の効能が記載



高い販売単価



産卵能力が低下した鶏の肉利用



ケーキ・プリン
などの原材料



東京うこっけいハム

青梅畜産センター

配付実績と計画

		28年度	29年度	30年度	1年度
トウキョウX	種豚(♀)	95	85	60	83
	種豚(♂)	34	18	20	27
	肉豚	309	364	347	400
東京しゃも		27,658	25,408	28,632	27,796
東京うこっけい		13,993	14,473	14,264	14,988

(頭、羽)

有機農業堆肥センター事業 (都補助事業)

主な業務

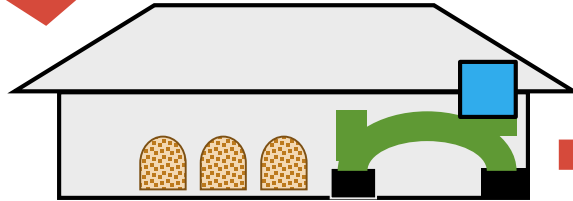
- 環境保全型農業に取り組む都内生産者を支援するため、「土づくり」に不可欠な優良堆肥の生産とその販売
- 東京都エコ農産物認証生産者に優先的に堆肥供給
- 堆肥製造に関する情報の提供・技術指導等



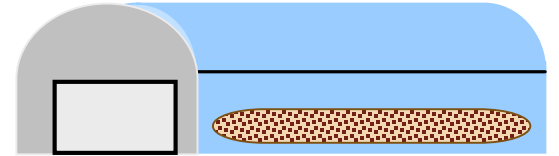
堆肥化の工程

家畜ふん
(青梅庁舎、近隣酪農家)

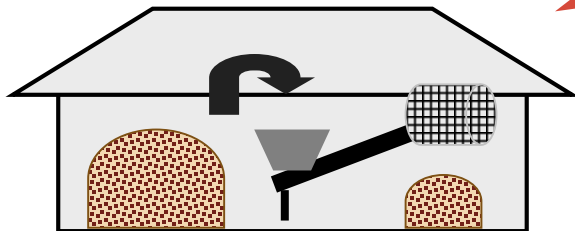
剪定枝チップ
(事業者)



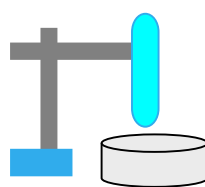
自走式攪拌機による
堆肥化(約20日間)



横型ロータリー発酵槽
による堆肥化(約20日間)



堆肥の追熟(約20日間)
その後、ふるいがけ



成分分析
植害試験

出荷



生産堆肥の販売

- 毎月10日に電話で予約受付
- 堆肥センターでの対面販売
- 堆肥の適正な使用に関する普及啓発(情報提供・意見交換等)

販売形態：バラ積み（100kg単位）等
価格：100kg当たり800円

堆肥センターの施設



コンポターン(自走式攪拌機)



横型ロータリーで二次発酵



追熟とふるいがけ



堆肥供給実績と計画

(単位:t)

年度	26	27	28	29	30	1	2 (計画)
供給量	437.0	396.8	379.3	399.7	407.5	418.0	396.0